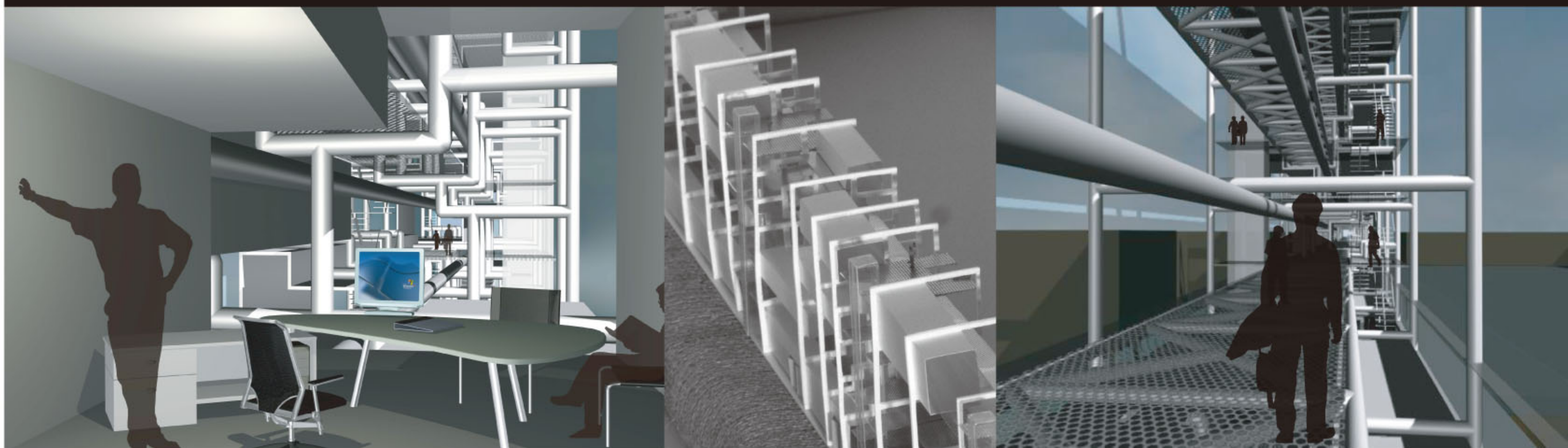




STEPS

— OSAKA BAY AREA REDEVELOPMENT —



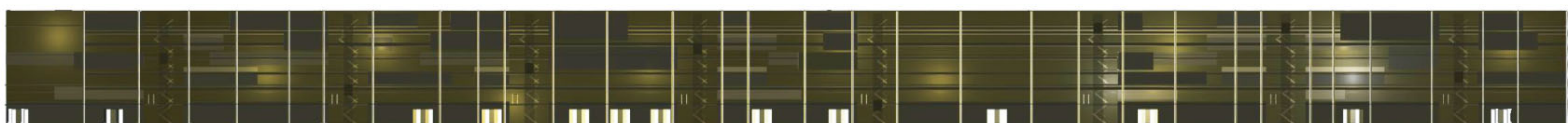
ELEVATION



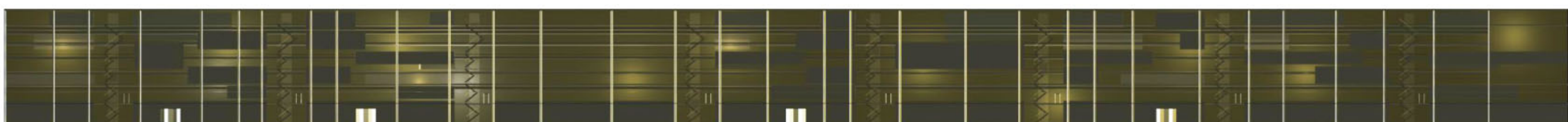
SOUTHEAST ELEVATION IN THE DAYTIME



NORTHEAST ELEVATION IN THE DAYTIME



SOUTHEAST ELEVATION IN THE NIGHTTIME



NORTHWEST ELEVATION IN THE NIGHTTIME



STEPS

DIAGRAM

STRUCTURE PARTS



FRAME (steel tube)



WALL (panel)



ROAD (steel panel & truss frame)



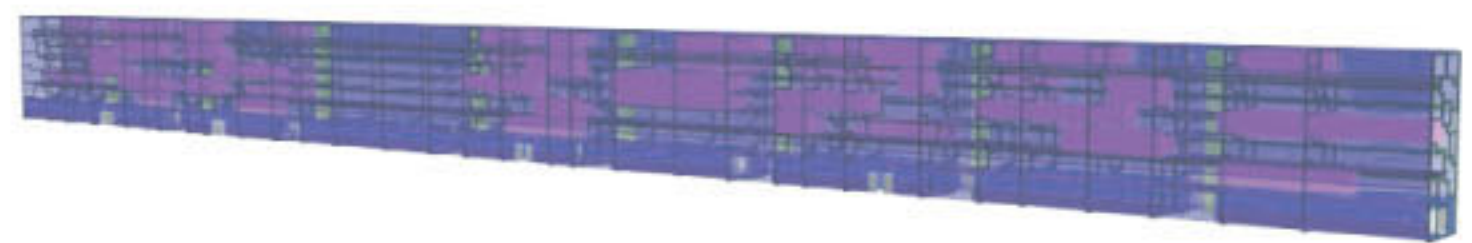
CORE (EV & staircase)



TUBE (steel tube)

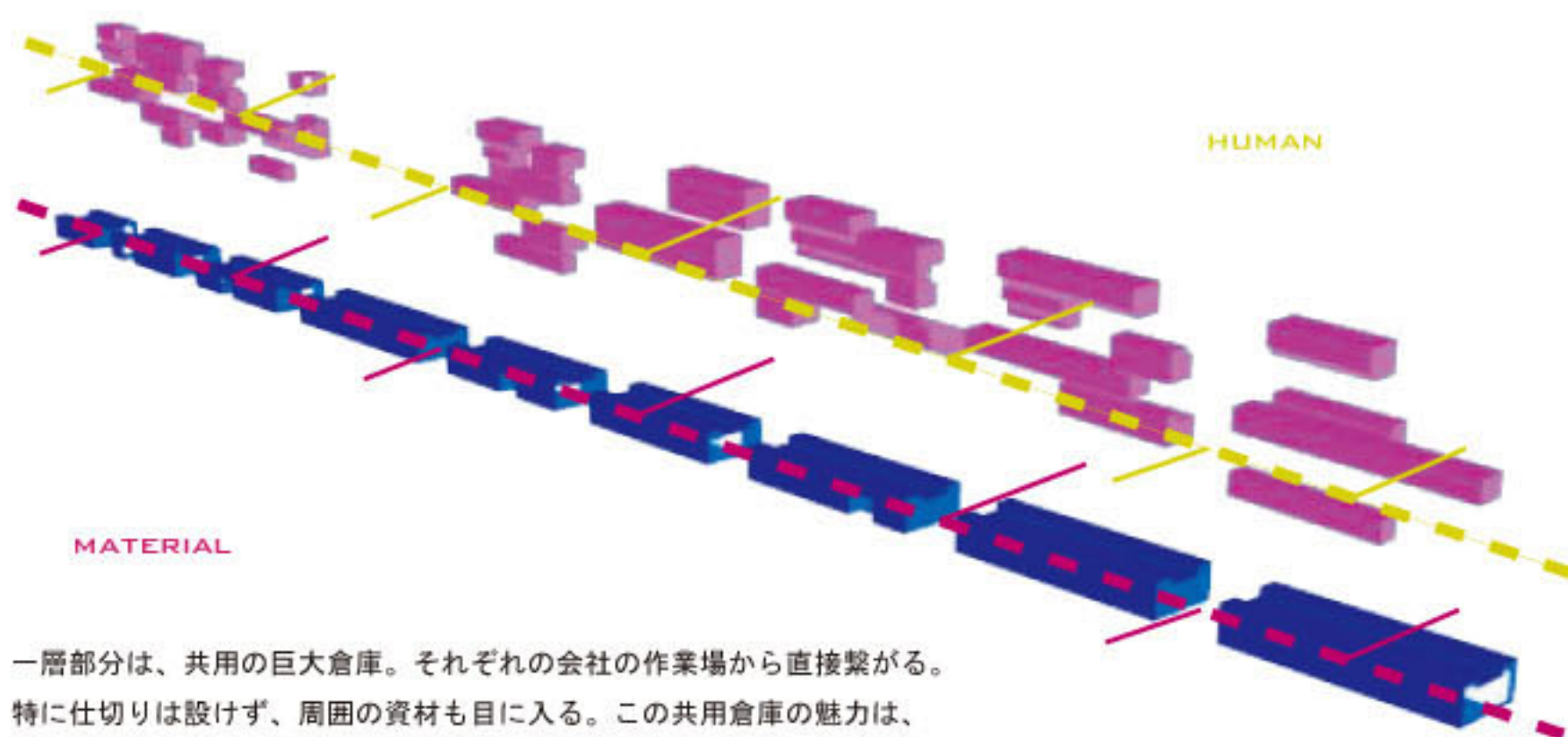


SKIN (glass)



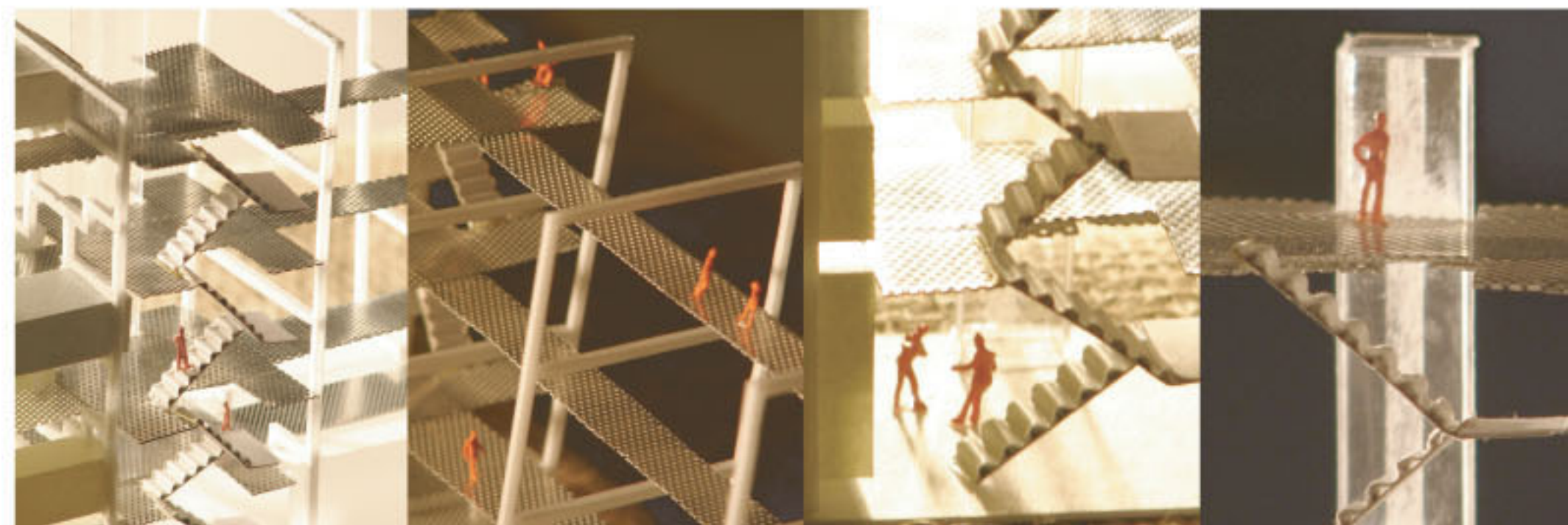
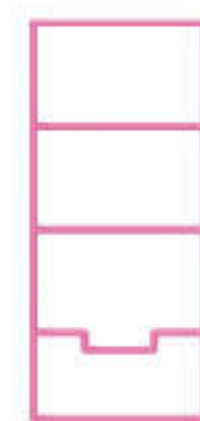
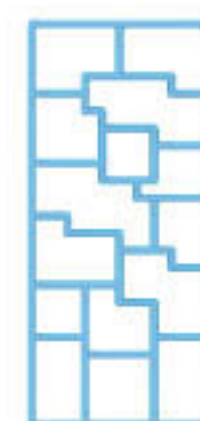
ALL

FUNCTION



一層部分は、共用の巨大倉庫。それぞれの会社の作業場から直接繋がる。特に仕切りは設けず、周囲の資材も目に入る。この共用倉庫の魅力は、他社の資材で興味をひかれるものがあれば、直接交渉に行き、お互いに物資をやり取りすることが出来る。そこから、新しいコミュニティと新たな産業の可能性が広がる...

FRAM PATTERN



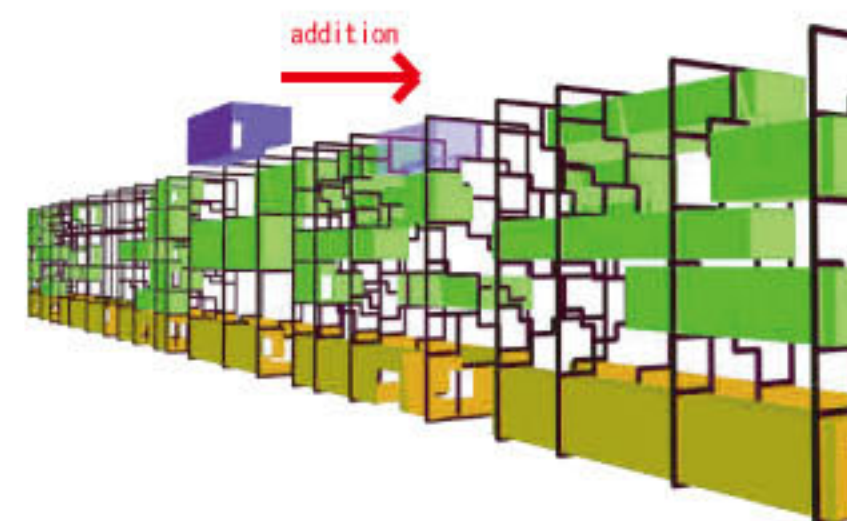
INFRASTRUCTURE



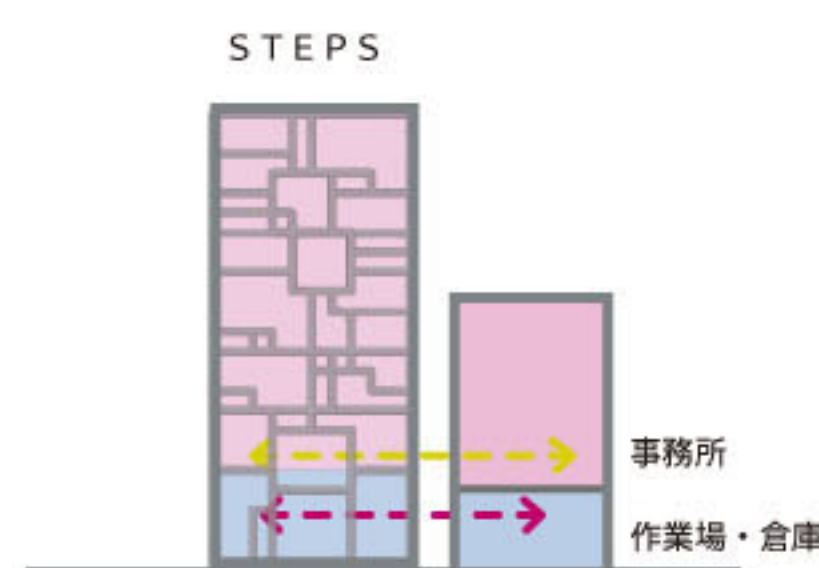
FRAME+TUBE
= INFRASTRUCTURE

FRAMEとTUBEの中にインフラを全て収めることによって、ランダムに配置される部屋に必要なに応じてスムーズに対応する。

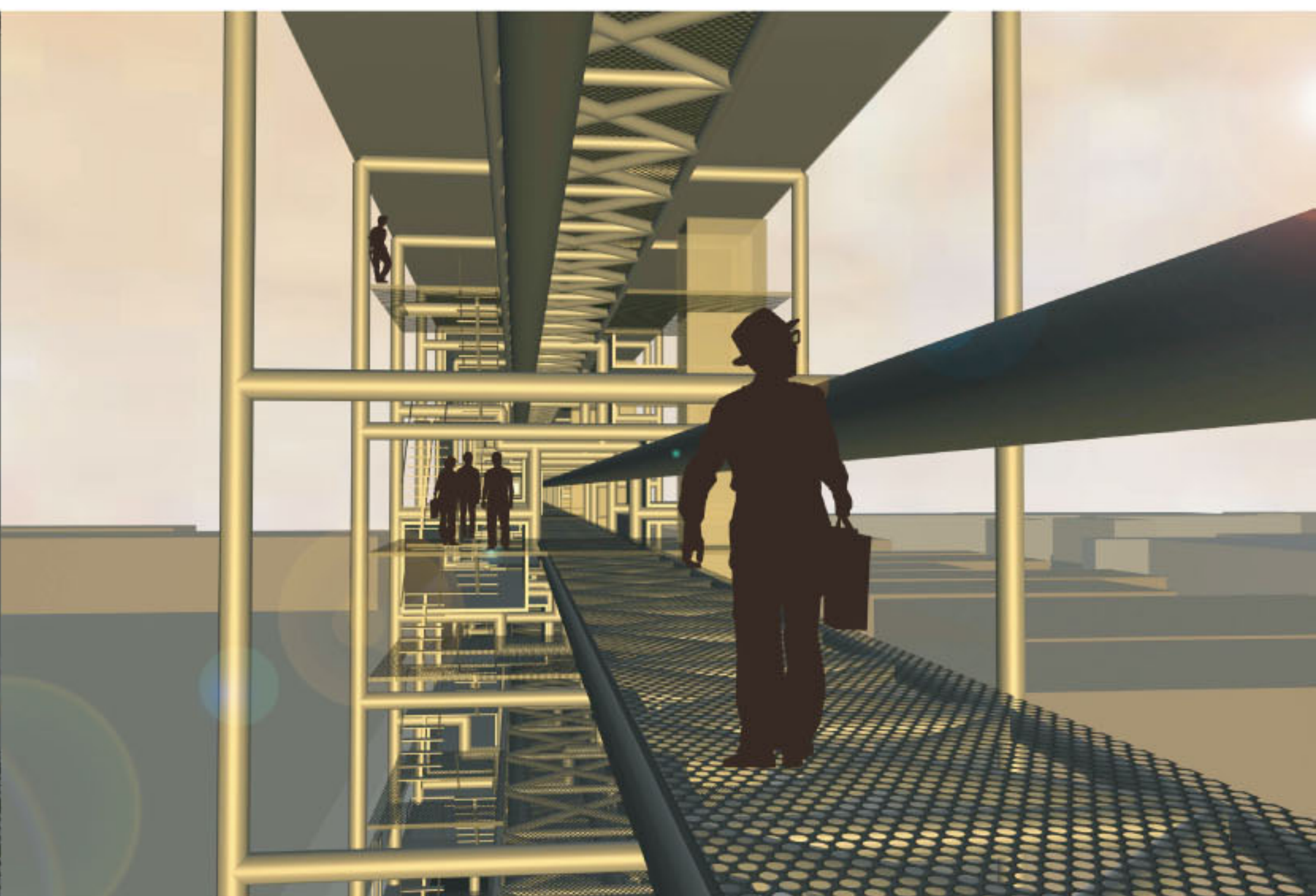
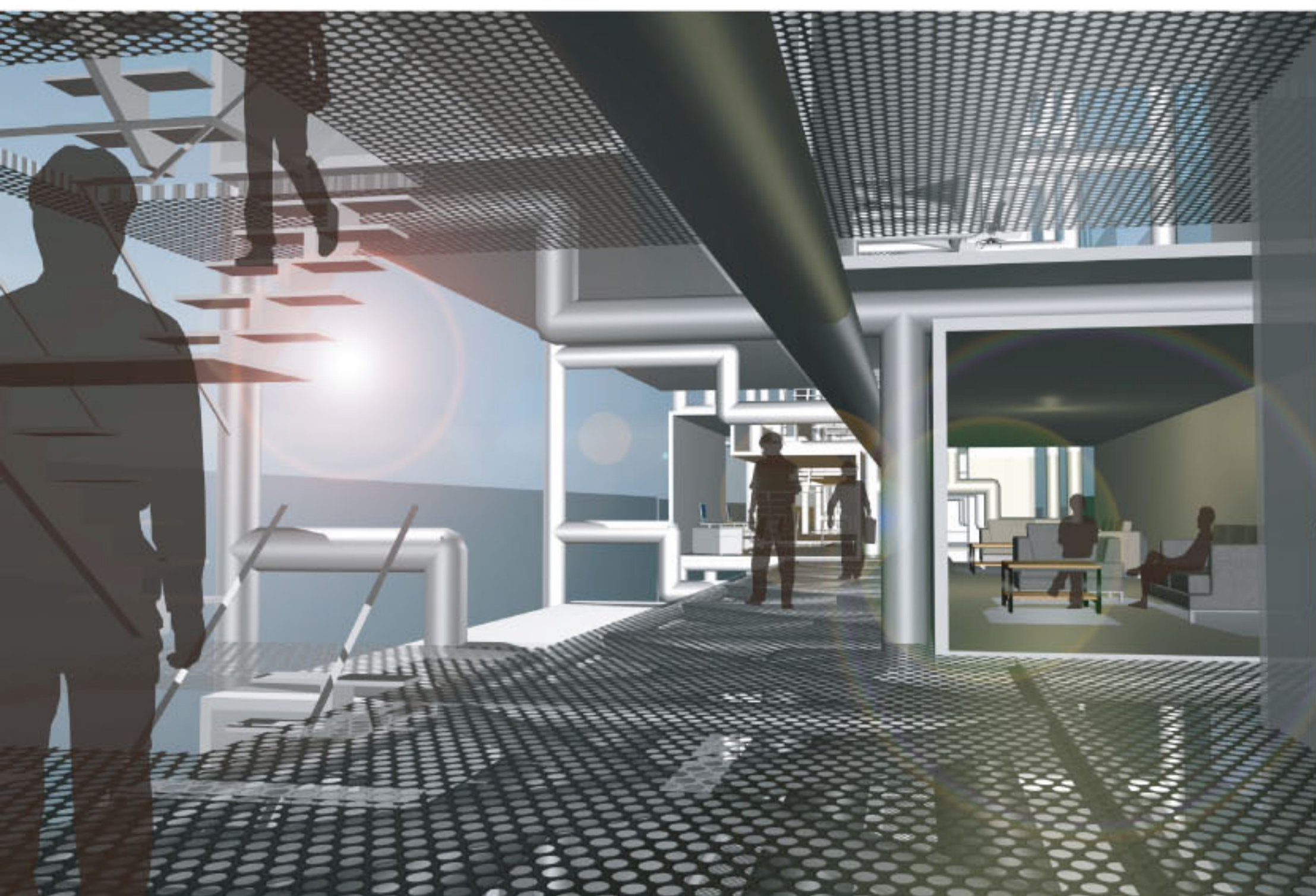
ADDITION SYSTEM



インフラと構造体を一体にすることで、部屋の配置の自由度は高くなる。隣地の建物の増加・移転に合わせて、随時必要な場所に部屋を増改築・移動できる。
産業界の時代の変化に合わせて、またこの地区の流れに沿って STEPSも刻々と変化を続ける。



人は主に二階の事務所から出入りする。この近隣の建物は全て一層が作業場で、二層以上が事務所になっているため、STEPSも上下で異なった機能を持つ



STEPS

CONCEPT

これまで日本の高度経済成長を支えてきた重工業を中心とした工業地帯は、近年の産業構造の変化に伴い、今までのような活力が見られなくなってきた。また、都心に近いにもかかわらず使われなくなった遊休地が拡大し、今後の都市再生を考える上で大きく影響するものと考えられる。大規模でかつ混在型の我が国の工業地帯の再生においては、単純な土地利用転換にとどまらないさまざまな要素が存在するだけでなく、ブラウンフィールド問題も抱えている。工業の再生はこれからの都市開発に重要な意味を持つてくる…

その高度成長期時代に日本を支えた多くの中小規模の工場が、今日経営難に直面しているところも多いのが現状である。世界に誇れるような技術力が消えてしまうかもしれない危機を迎えている。イメージの悪さ、若手人材の不足、大企業の進出、…様々な要因を抱え、新しいあり方が求められている。

一方、近年大阪ベイエリアは再開発が多々行われている。その中でも、多くの工場が立ち並びに港区は、産業構造の転換に伴って、工場跡地が増え続け、特に中小の企業は閉鎖するところも多く、転換期を迎えている。そこで、新しい工場の形態を提案する。

大阪ベイエリアの使われなくなった鉄道沿いに工場が立ち並び港区の一角。鉄道レール跡地の細長い空き地に、工場をつなぐ新しいきっかけを生み出す。それぞれ違う業種を営む個々の会社が、一つのきっかけによってお互いに関心を持ち始める。気がつけば、そこで新しい産業が生まれ、新たな会社の進出が。自然に人が増え、集まり、かつて日本の発展を支えた製造業の溢れる活気が賑わう、魅力的な工場群が生まれる。

一歩ずつ、確実に、ひたすら上を目指しつつ日々発展することを願って…
今「STEPS」が大阪ベイエリアに誕生する



MODEL PHOTO

SITE RESEARCH

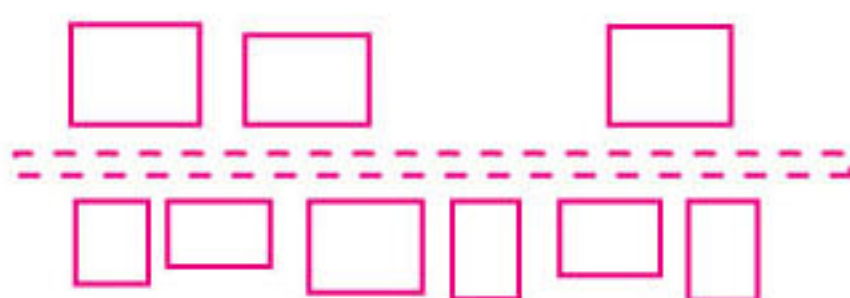


線路南側には、メッキ工場、船舶の修理工場、ゴミ収集所、あずきの精製場…と様々な業種の工場が立ち並び。北側には、大きな倉庫や、テナント募集中の空き地がある。今は、それぞれの係わりは全く無く、お互いへの関心も薄い。

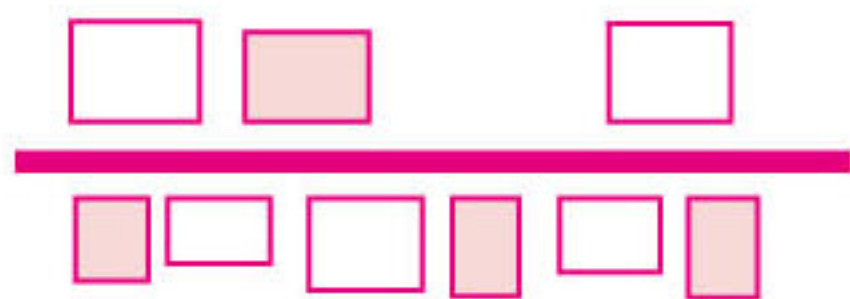
STEPSを置くことによって、これらの施設全てが一つに繋がる。



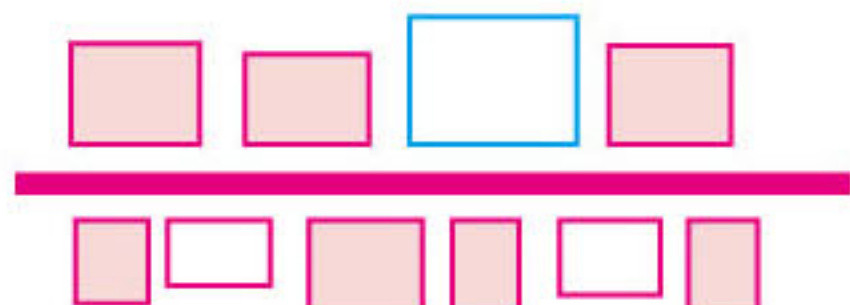
TIME FLOWCHART



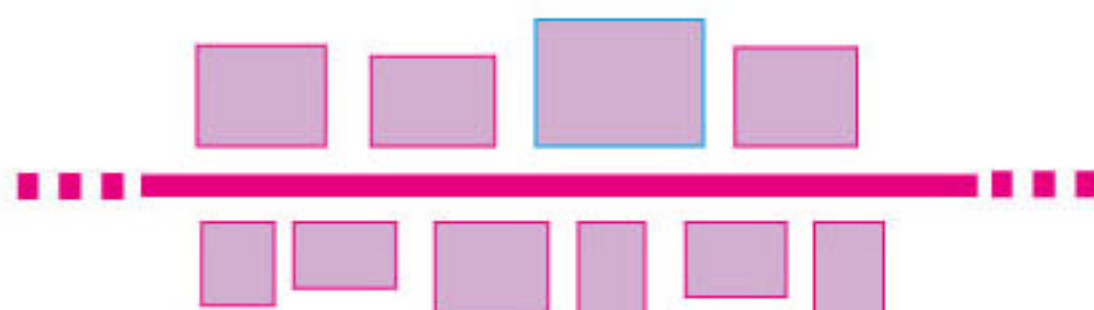
現在近隣との交流はほとんどなく、それぞれが自分の会社の業務に徹している。



ある日、これからのあり方を変えていくきっかけとなる細長い箱（STEPS）が現れる。始めは見向きもしなかったが、少しずつ興味を持つ会社が現れてくる。利用している近隣の人に影響されて、より多くの人が利用し始める。



これだけ多種の会社が集まれば、何か新しいことも始められるのでは…そこに目を付けた企業が新たに進出してきて、新たな産業への話が進む。



それぞれの個性も生かしたまま、一つの産業を立ち上げたことにより、全体に利潤をもたらし、人も集まってくるようになる。そのとき、STEPSは更なる発展を目指して伸びていく……



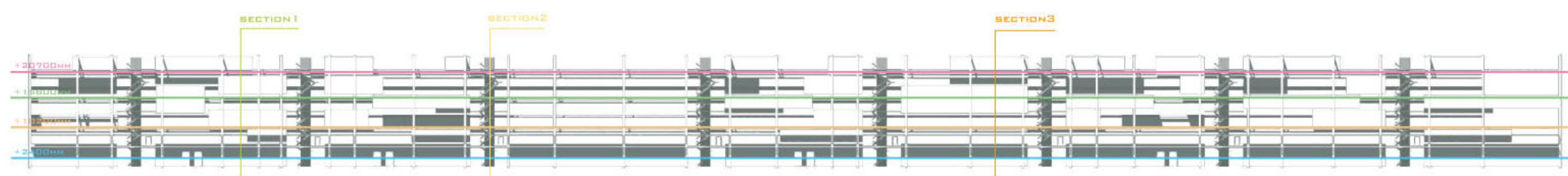
IMAGE OF STEPS



STEPS

OSAKA BAY AREA REDEVELOPMENT

OUTLINE



SAMPLE PLAN



 PUBLIC SPACE ・飲食店 ・店舗室 ・読書スペース	 RECEPTION ROOM ・応接室	 DISPLAY SPACE ・展示スペース ・モニタエリア	 MEETING ROOM ・会議室	 PRIVATE SPACE ・個人ブース
 HOTEL ・宿泊施設	 EVENT SPACE ・ダンスホール ・講堂	 WAREHOUSE ・共同倉庫	 TOILET	

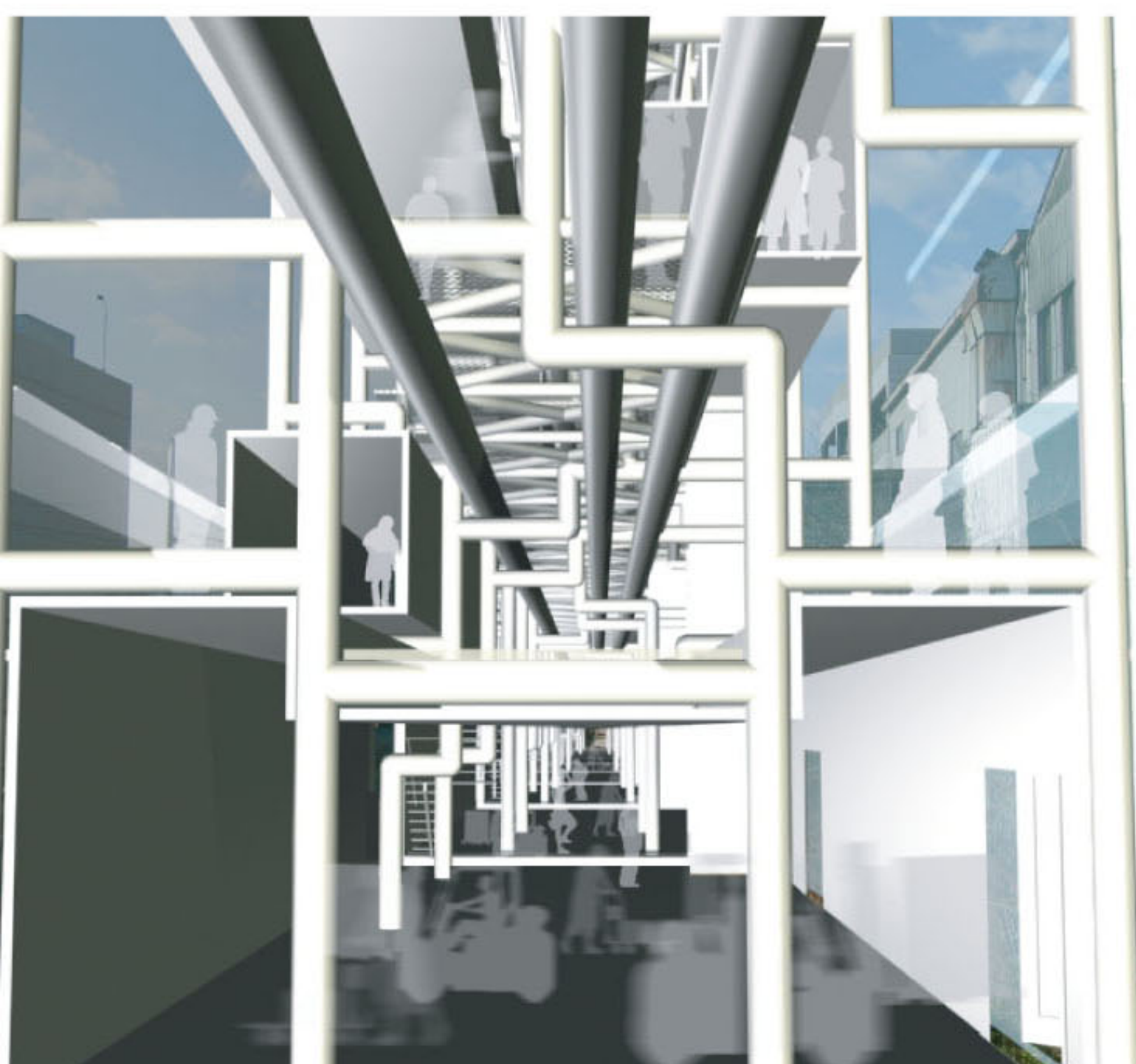
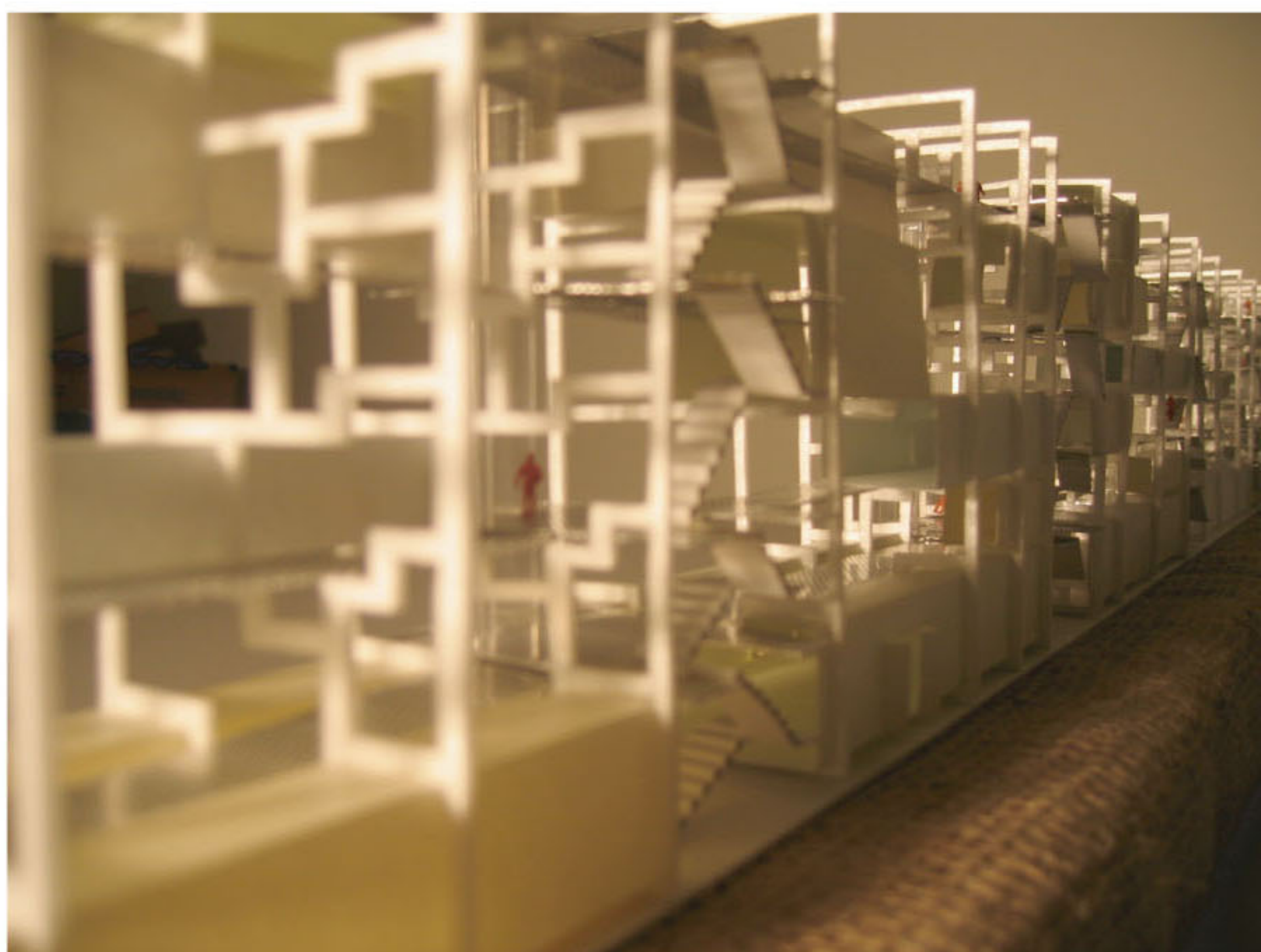
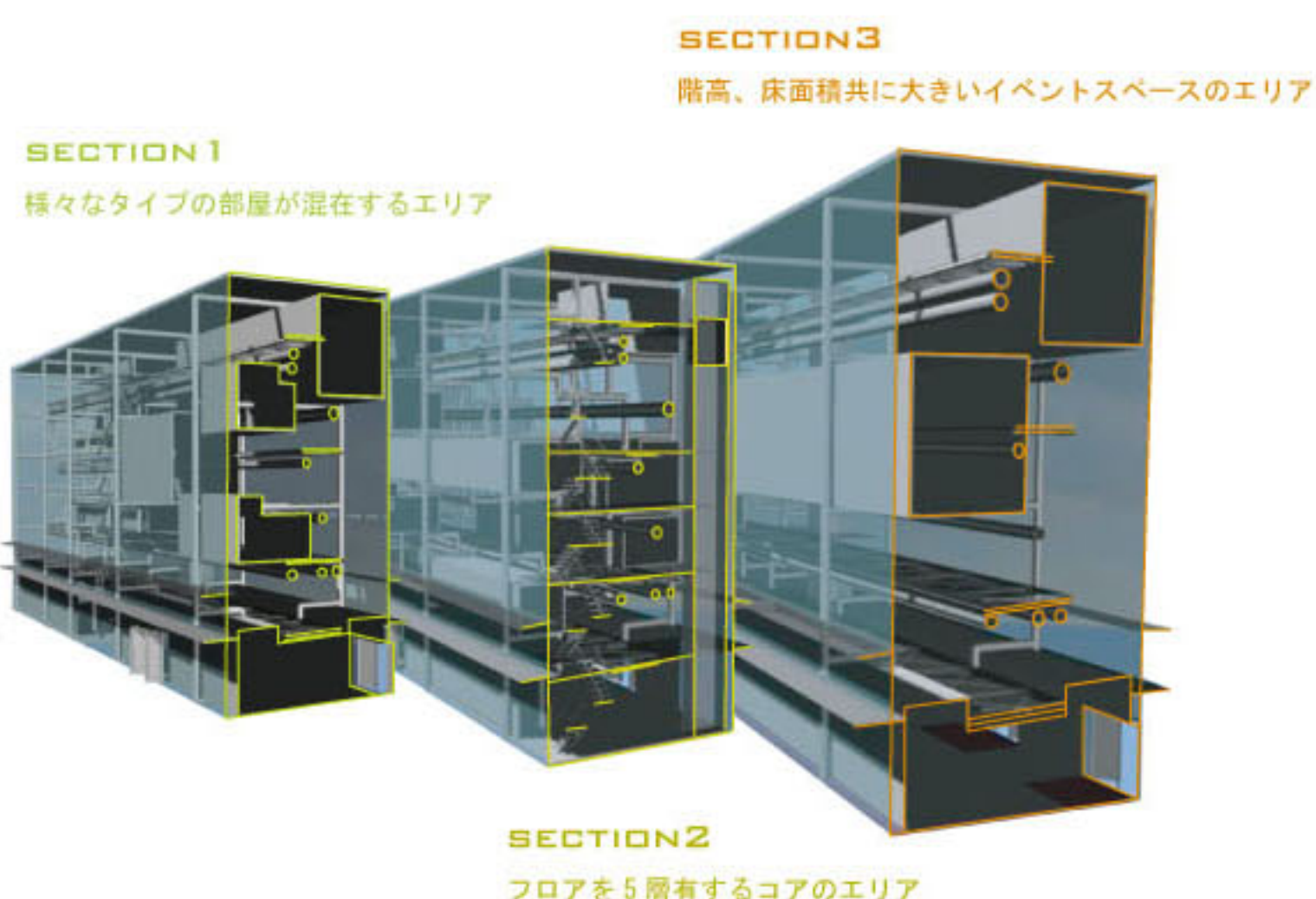
8=1/1000

「STEPS」の内部は、時に合わせて変化を遂げ、周囲の状況に応じて、必要なときに必要な空間を生み出す。
ここでは、その一例としてのプランを示している。

public spaceには、レストラン、カフェ、談話室など多くの人々が集まる機能がある。一方、private spaceには、研究や読書など一人で集中したいときに個人で利用できるスペースが設けられている。さらに、meeting room や、reception room、hotelは、外部からの来客時等に活躍する。隣接する企業は、それらの部屋を短期、長期で専用のものにすることができる。専用以外のブースは、常時誰でも利用でき、他企業の人とのコミュニケーションが生まれる。display spaceでは、随時最先端の技術によって作られたものや、新しいアイデアの品評などがなされている。

始めは、違うものを作り出す中にも同じ工程があることを発見した企業同士が共同でその部分の作業を行うことによって、作業効率をアップさせるようなことから連携が生まれ、時間と共に「STEPS」の中で新しい発展へのきっかけが積み重ねられていく...

SECTION



STEPS

OSAKA BAY AREA REDEVELOPMENT